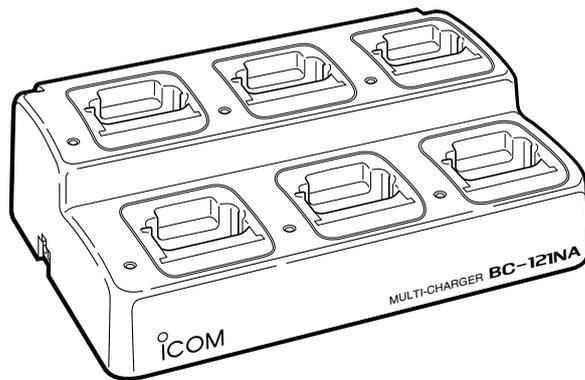




取扱説明書

マルチ充電器

BC-121NA



日本語

Icom Inc.

はじめに

このたびは、本製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

登録商標/著作権について

アイコム株式会社、アイコム、Icom Inc.、アイコムロゴは、アイコム株式会社の登録商標です。

その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標および登録商標です。

本書の内容の一部、または全部を無断で複写 / 転用することは、禁止されています。

使用後はリサイクルへ



希少な金属を再利用し、地球環境を維持するために、不要になった電池は廃棄せず、端子をテープで絶縁し、充電式電池リサイクル協力店へご持参ください。

充電式電池リサイクル協力店については、一般社団法人 JBRC のホームページでご確認ください。

JBRCホームページ <http://www.jbrc.com/>

安全にお使いいただくために、
ご使用前に、必ずお読みください。

- ◎ 使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい注意事項を示しています。
- ◎ 次の『△ 危険』『△ 警告』『△ 注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。
- ◎ お読みになったあとは、いつでも読める場所へ大切に保管してください。

△ 危険

これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

△ 警告

これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が想定される内容」を示しています。

△ 注意

これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

【免責事項について】

地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、本製品の違法な使用、お客様または第三者が取扱説明書とは異なる使用方法で本製品を使用することにより生じた損害につきましては、法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

△ 危険

- ◎ 下記の事項を守らないと、破裂、発火や火災、発熱、液もれ、感電、けが、故障の原因になります。
 - 弊社指定以外のACアダプターを使用しないでください。
 - 弊社指定以外のバッテリーパックを充電しないでください。
 - 分解や改造をしないでください。
- また、ご自分で修理しないでください。

安全上のご注意

⚠ 警告

- ◎ 下記の事項を守らないと、火災、発熱、けが、故障の原因になります。
- 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。
- 本製品に水を入れたり、ぬらしたりしないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。
- ぬれた手で電源プラグや機器に絶対に触れないでください。
- 電源ケーブルや接続ケーブルの上に乗ったり、重いものを載せたりしないでください。
- 電源ケーブルや接続ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
- 本製品の充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。
- 電源ケーブルや接続ケーブルに傷がある、または AC コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなど異常がある場合は、使用しないでください。すぐに AC コンセントから電源ケーブルを抜き、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにお問い合わせください。

⚠ 注意

- ◎ 直射日光の当たる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。充電器の火災、故障、変形、変色、またはバッテリーパックの破裂、発熱、液もれの原因になることがあります。
- ◎ 下記の事項を守らないと、火災、液もれ、発熱、感電、故障の原因になります。
- 10℃～40℃以外の環境で充電しないでください。
- 充電が完了したバッテリーパックを再充電しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。
- 電源ケーブルを抜き差しするときは、電源ケーブルを引っ張らないでください。
- 充電後や充電しないときは、AC コンセントから電源プラグを抜いてください。
- ◎ 清掃するときは、洗剤や有機溶剤(シンナーやベンジンなど)を絶対に使用しないでください。ケースが損傷したり、塗装がはがれたりする原因になることがあります。ふだんは、乾いたやわらかい布でふき、汚れのひどいときは、水を含ませたやわらかい布をかたく絞ってふいてください。

◆バッテリーパックに関する安全上のご注意は、無線機の取扱説明書に記載の内容をお読みください。

◆弊社製品のお問い合わせ先について

- お買い上げいただきました弊社製品にご不明な点がございましたら、下記のサポートセンターにお問い合わせください。

お問い合わせ先

アイコム株式会社 サポートセンター

0120-156-313(フリーダイヤル)

※携帯電話・PHS・公衆電話からのご利用は、

06-6792-4949(通話料がかかります)

受付(平日 9:00～17:00)

電子メール：support_center@icom.co.jp

アイコムホームページ：<http://www.icom.co.jp/>

- 弊社製品の故障診断、持ち込み修理などの修理受付窓口は、別紙の「サービス受付窓口一覧」、または弊社ホームページ <http://www.icom.co.jp/> をご覧ください。

1 充電のしかた

バッテリーパックを単体、または無線機に装着した状態で急速充電できます。

充電ランプは、充電中に橙色、充電完了で緑色に点灯します。

※無線機の取扱説明書と併せてご覧ください。

※本製品には、BC-157S(ACアダプター)、OPC-656(DC電源ケーブル)を付属していません。

BC-157S、またはOPC-656も併せて、ご購入ください。

正しい充電のために

◎バッテリーパックは、使い切らずに継ぎ足し充電ができますので、常に満充電にしてご使用ください。

なお、満充電した直後に再充電しないでください。

◎充電口や充電端子各部にゴミやホコリが付着すると、正常に充電できないことがありますので、乾いた布などで、各端子を定期的にふいてください。

△警告

充電中は必ず、無線機の電源を切ってください。十分に充電できないことや、バッテリーパックの寿命が短くなるおそれがあります。また、充電中は無線機をご使用になれません。

無線機+バッテリーパック バッテリーパック

必ず電源を切る

勳合部に
きっちり
と差し込
んでくだ
さい。

充電ランプ

※各スロットに装備

△注意：充電ランプについて

バッテリーパックが差し込まれているのに充電ランプが消えたとき

正しく差し込まれていないかもしれません。

差し込みなおしてください。

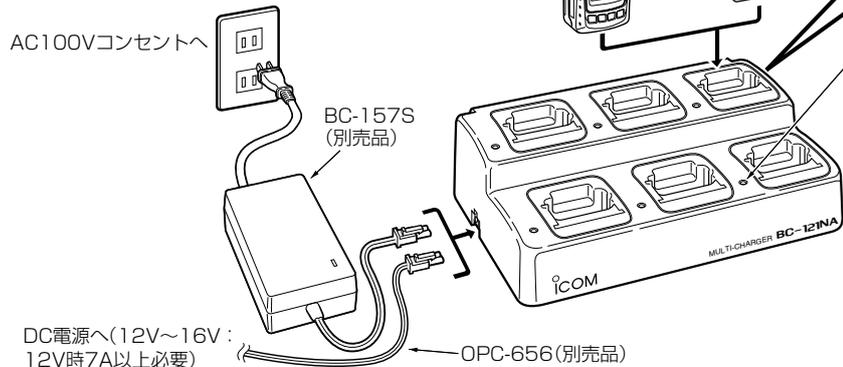
充電ランプが赤色に点滅するとき

内蔵保護回路が作動しています。

無線機の電源が入っている場合は電源を切り、本製品に差し込みなおしてください。

それでも点滅がつづいている場合はバッテリーパック、または本製品に問題があると考えられます。

お買い上げの販売店、または弊社サポートセンターにご連絡ください。



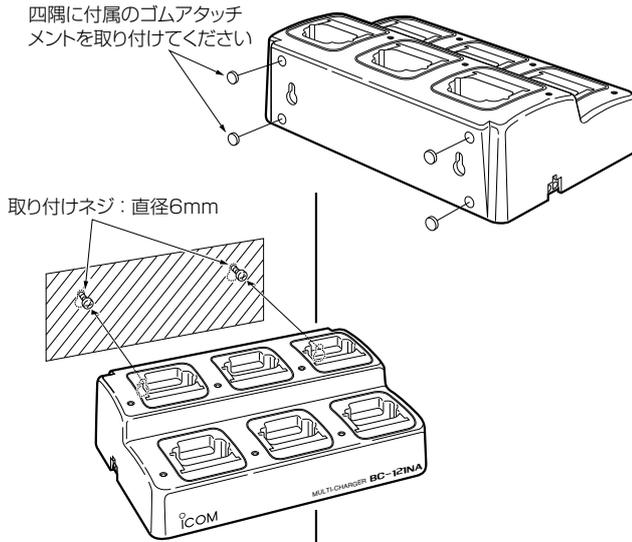
■ 壁への取り付けかた

BC-121NAにはパネルの後面に穴があり、壁に取り付けられるようになっています。

直径6mmのネジで表面が平らなところへ取り付けてください。
(耐荷重20kg)

△ 警告

弊社指定以外のバッテリーパックを充電しないでください。



■ 定格について

- 入力電圧 : DC12 ~ 16V
またはBC-157S(別売品)
- 充電電流 : 840mA ± 10% (急速充電時)
670mA ± 10% (急速充電時)
540mA ± 10% (急速充電時)
420mA ± 10% (急速充電時)
- リチウムイオンバッテリー充電電圧 : 8.4V ± 0.1V
- 充電温度範囲 : 10 ~ 40°C
- サイズ : 300(W) × 197(D) × 93(H) mm
- 重量 : 約1.6kg
- 静電耐力 : 空中放電 8kV
接触放電 4kV

Count on us!

A-6133H-1G-③
Printed in Japan
© 2002–2016 Icom Inc.

Printed on recycled paper with soy ink.

1-1-32 Kamiminami, Hirano-ku, Osaka 547-0003 Japan

株式会社エクセリ(代理店届出番号C1909977) 東京都中央区日本橋浜町2-30-1 / 大阪府大阪市中央区久太郎町1-9-5 URL : <https://www.exseli.com/>